

子どもたちの服の変化でみる稲羽西小学校の歴史

稲羽西小学校は、敬格学校・更木学校からの流れを含めると140年以上の歴史をもった学校です。学校は、地域の人たちの願いを受けながら、農業学校や青年学校なども含めながら、現在の稲羽西小学校として今も地域の方々から大切にされています。

本校に残っている貴重な写真を見ながら、子ども達が着ている服に注目しながら歴史の流れを見ていきましょう。

明治38年(1905年)の卒業写真(更木)



男女とも、和服を着ています。先生方も多くの先生が和服を着ています。女子ははかまをはいていますね。女性の先生方も和服を着ています。また、男の先生方の中には、ひげがある先生も見つけることができますね。

この後の写真をみて、変わって着たことを、みつけましょう。

大正4年(1915年)の卒業写真(敬格)



昭和3年の卒業式の記念写真(更木)



昭和6年(1931年)の卒業写真



昭和15年(1940年)の1年生 記念写真



昭和30年(1955年)更木小学校1年生



昭和32年(1957)更木小学校6年



昭和40年(1965)敬格小学校 6年生



平成9年(1997年)入学式

